

NH式水質浄化システム

ポーラスコンクリートと吸リン材を組合せた環境にとってもやさしい浄化方式で池水の汚濁を防止。

特長・ポイント

NH式水質浄化システムは、特殊ポーラスコンクリートと吸リン材の複合効果により、池水の汚濁原因である植物プランクトンの増殖を防止する浄化システムです。

■NH式水質浄化システム取得済み特許

- 特許 2869425 水質浄化方法
- 特許 2840930 水質浄化ブロック
- 特許 2945916 水質浄化装置

●ポーラスコンクリート



●特殊ポーラスコンクリート

表面と内部に多数の空隙をもつ多孔質なコンクリートで、本システムのポーラスコンクリートは、水質浄化用途向けに特に空隙率を多くした材料です。

●吸リン材

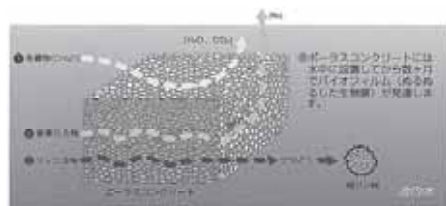
※吸リン材は、水で洗浄することにより吸リン効果が回復します。



●リン吸着剤(火山灰と硫酸第一鉄を焼成)

鉄やアルミニウムを多く含みリン吸着能力の高い火山灰土壌に、更に硫酸第一鉄を加えて焼成した粒状の材料です。

●ポーラスコンクリートと吸リン材による窒素とリン除去のメカニズム



●有機物(CH₂O)の除去

有機物(植物プランクトンなど)は、バイオフィームにより水と二酸化炭素に分解され水中から除去されます。

●窒素化合物の除去

水中の窒素化合物は、バイオフィームにより分解され、最終的には窒素ガスとして水中から除去されます。

●リン化合物の除去

リン化合物は、バイオフィームのはたらきでリン酸イオンとなって吸リン材に吸着し水中から除去されます。

●水の窒素とリンを極低濃度に下げるメカニズム

(NH式水質浄化システム)
*リン濃度: 0.02ppm程度(水1t当り20mg)
窒素濃度: 0.40ppm程度(水1t当り400mg)

●設置事例

●雨水貯留施設への設置



クラブハウスの屋根に降った雨を配水管で雨水貯留槽にため、常に浄化されている水をポンプで汲み上げ利用しています。



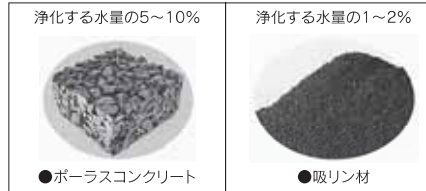
●防災公園池への設置



NH式水質浄化システムの数々の優れた特長

システムの基本仕様

●浄化システムに使われるポーラスコンクリートと吸リン材の量

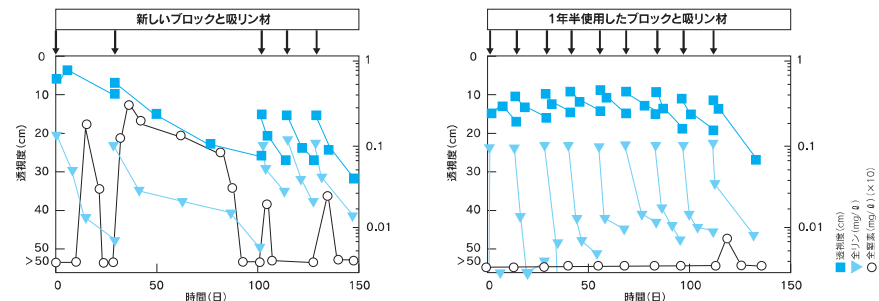


●メンテナンスが容易

メンテナンスは、吸リン材の洗浄を年1~4回と吸リン材の補充をすることにより、浄化性能が回復するので、維持管理費が少なくて済みます。



●本システムの浄化能力は、時間が経つほどアップします。



●確実な浄化ができます。

水質汚濁の原因物質を除去するので浄化が確実にでき、さらに汚濁物質を短時間で減少させることができます。

